

執筆者一覧

■ 編集・執筆

松森 保彦 (Yasuhiko Matsumori)

仙台頭痛脳神経クリニック 院長

山形県鶴岡市出身、1999年山形大学医学部卒業。母校の脳神経外科学講座に入局し、米国カリフォルニア大学サンフランシスコ校 (UCSF)、山形大学脳神経外科、広南病院血管内脳神経外科での研鑽を経て、2010年に広南病院に頭痛外来を立ち上げました。以来、頭痛を専門とする脳神経外科医として歩み続けています。2015年に仙台頭痛脳神経クリニックを開業し、チーム医療を大切にしながら、「より良い頭痛診療とは何か」を日夜追究中。頭痛診療の可能性と魅力を多くの方に伝え、日本の頭痛医療のさらなる発展に貢献することを目指しています。

【資格】

日本頭痛学会 理事・専門医・指導医、日本脳神経外科学会 専門医、日本脳卒中学会 専門医、日本認知症学会 専門医・指導医

■ 執筆

團野大介 (Daisuke Danno)

富永病院頭痛センター

1997年奈良県立医科大学卒業。兵庫医科大学、英国 University College London, Institute of Neurology, The National Hospital for Neurology and Neurosurgery (Queen Square) 頭痛グループへの留学などを経て、2018年より富永病院頭痛センター 副センター長。

【資格】

日本頭痛学会 幹事・専門医・指導医、日本内科学会 認定内科医・総合内科専門医、医学博士

【メッセージ】

頭痛診療は、熱意をもって継続することで力がつく。「頭痛を学び、頭痛を診る精神」

石崎公郁子 (Kumiko Ishizaki)

偕行会リハビリテーション病院

1997年鳥取大学医学部卒業。鳥取大学脳神経内科学入局。同大学院で頭痛研究に従事。松江赤十字病院、松江生協病院、益田医師会病院などを経て2013年偕行会リハビリテーション病院入職。2018年より同病院副院長。

【資格】

日本神経学会 専門医・指導医、日本頭痛学会 代議員・専門医・指導医、日本内科学会 総合内科専門医・日本リハビリテーション医学会 専門医

【メッセージ】

本書が契機となり頭痛診療に興味をもっていただきましたら幸いです。

土井 光 (Hikaru Doi)

土井内科神経内科クリニック

1999年関西医科大学医学部卒業。神戸市立中央市民病院で初期研修を行い、天理よろず相談所病院神経内科、九州大学病院神経内科、広島赤十字・原爆病院神経内科などを経て2017年より土井内科神経内科クリニック 院長。

【資格】

日本医師会 産業医、日本神経学会 専門医、日本頭痛学会 代議員・専門医・指導医、日本認知症学会 専門医・指導医、日本内科学会 認定内科医・総合内科専門医

【メッセージ】

頭痛患者さんの生活を守るためにも、是非とも一緒に頭痛診療に取り組みましょう！

滝沢 翼 (Tsubasa Takizawa)

慶應義塾大学医学部神経内科

2010年慶應義塾大学医学部卒業。2012年に慶應義塾大学医学部内科学（神経）入局。2016年から2018年まで米国マサチューセッツ総合病院に留学。2020年より慶應義塾大学医学部内科学（神経）専任講師。

【資格】

日本内科学会 認定内科医・総合内科専門医・指導医、日本神経学会 専門医、日本頭痛学会 幹事・専門医・指導医、日本脳卒中学会 専門医、日本神経治療学会 評議員

【メッセージ】

頭痛医療に共に取り組んでくださる方が一人でも増えることを心より願っております。